

定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今定例会では、3月30日から4月6日までの5日間にわたり行われ、21名の議員から41件の質問があり、行政側の対応をただしました。掲載内容は、それを要約したものです。

一般質問

古賀 壮志

(自民クラブ)

「もったいない」の精神で、日野市も積極的に地球温暖化対策を、自販機について

問1 市内公共施設に設置される自販機は必要最小限とすべきと考えるがどうか。
答1(総務部長) 必要台数など削減に向けて検討していきます。

問2 自販機と環境問題についての認識を問う。
答2(市長) 環境への配慮、温暖化への対応について積極的に進めてまいります。

多摩平六丁目郵便局前交差点に早期の交通信号機設置を

問 過去の設置要望の有無と処理状況について。
答(まちづくり部長) 過去にも要望があり設置の要請をしていますが、重ねて要請していきます。

菅原 直志

(市民クラブ)

行財政改革を更に進めよう。まずは、行政評価システムの構築を求める

問 市民評価を導入した経緯とその評価について。
答(企画部参事) 第三者の客観的な視点での評価を加えるために、行政サービスを直接受ける立場からの評価を考えています。

犯罪被害者支援策について
問 市の被害者支援の施策について問う。
答(総務部長) 日野市被害者、遺族等支援条例により支援しています。市民への周知方法は、パンフレット配布、広報、ホームページで紹介しています。平成20年を目途に国・都・他市の被害者支援を参考に今後検討していきます。

渡辺 眞

(自民クラブ)

ペーパーレス化と会議の電子化を

問 市庁舎全体としてペーパーレス化の方向はどのように向かっているか。
答(総務部長) パソコンやプロジェクトの活用によりさらに促進していきたいと考えています。
問2 在宅育児補助金支給への方向転換は考えたのか。
答2(子ども部長) 次「市民参画」と男女平等行政と子供権利

条例の見直しを
問1 行政が住民の意思を直接くみ上げるならば議会軽視の方向に向かうという問題点があると思いが、市の見解を問う。
答1(企画部長) パラONSを保つように十分配慮されているものと考えています。
問2 在宅育児補助金支給への方向転換は考えたのか。
答2(子ども部長) 次

佐瀬 昭二郎

(無党派)

障害者福祉 いま行政に求められていること

問1 障害者自立支援法について、今後どのように新制度に移行していくのか。
答1(健康福祉部長) 本年4月1日には、居宅系サービスと自立支援医療が新法に移行し、10月1日からは、施設系サービスが新たな制度体系へ移行予定です。
問2 新制度に基づく利用者負担について問う。
答2(健康福祉部長) 低所得層に配慮したさまざまな負担軽減措置策が講じられています。
問3 地域生活支援事業について、市はどのようなサービスを考えているのか。
答3(健康福祉部長) 国の補助体系等の動向を見きわめ、当該事業の組み立てを考えています。

池田 利恵

(自民クラブ)

地域の安全・安心ー学校の安全・地域の防災対策

問1 多様な災害弱者の情報の一元管理の方向性について問う。
答1(総務部参事) 内閣府のガイドラインも踏まえ検討していきます。
問2 学校での災害時の対応はどのようになっていくか。
答2(教育部長) それ

その学校で安全指導計画をつくっています。
問 国道20号バイパスと周辺の区画整理の進捗状況について問う。
答(まちづくり部長) バイパスは平成17年度に一般国道として新規事業化されています。区画整理の進捗率は、平成17年度末の事業費ベースで約7.4%です。

馬場 賢司

(公明党)

「チャイルド・ファースト」子育てに安心のまちづくりを！
一保育園待機児対策
子どもの居場所づくり等について問う

答(市長) 経済的支援待機児童対策、あるいは居場所づくりについては子どもの視線で子どもが育っていく上で、何にどんな支えが必要かという

馬場 繁夫

(公明党)

JR日野駅の早急な改修を！

答(まちづくり部長) 日野駅は、平成15年度にエレベーターの設置、改札口からホームまでのバリアフリー経路を整備したところですが、ホームの増設、エスカレーター設置等安全で快適な、人に優しい駅となるようJRに対し引き続き強く要請しているところです。

馬場 繁夫

(公明党)

健康寿命を延ばす総合的予防対策を再び問う

問 健康予防の取り組みについて問う。
答(市長) 健康ということを起点にして施設整備を図ってまいります。
南平駅等交通のユニバーサル化の促進を
問 南平地域等の交通不

大高 哲史

(日本共産党日野市議員)

雇用の促進で夢・希望のある街、日野へ

問1 雇用の促進確保を問う。
答1(まちづくり部長) 雇用の促進を確保するために、仮称ハローワーク八王子日野地域職業相談室の開設による求人情報の収集や提供、トライアル雇用制度、奨励金制度による常用雇用企業への

峯岸 弘行

(公明党)

子供たちの命をまもりたい。子供たちの安全対策について

問 子供たちの通学路の安全について問う。
答(市長) 防犯パトロール、街路灯等の対応により安全・安心の確保に努めていきます。
京王線高幡不動新駅舎の有効利用について
問 駅舎内への、日野ランド物産PRコーナーの設置について問う。
答(まちづくり部長) 多くの方が集まるにぎわいスペースとしての有効活用を検討します。

田原 茂

(公明党)

市立病院の諸問題について

問1 小児科の休日夜間救急の復活は出来ないか。
答1(病院事務局長) 当面実施困難な状況ですが、小児科医確保のため関連機関の協力要請を行っていきます。
問2 経営状態の改善と今後の展望について。
答2(市長) 地方公営企

奥野 倫子

(日本共産党日野市議員)

介護保険の制度改正にもなう市民負担増やサービスの低下に対応する手だてを打て

問 自立支援事業や要支援・要介護1対象のサービスは、継続希望者には引き続き保障を。
答(健康福祉部長) 実態把握に努め、新予防給付等との整合性を図りながら運用していきます。
市は、障害者自立支援法でサービスが低下する人を1人も出さない、という立場に立ち、対応を！
問 助成制度の必要性を認め、制度に対応できる体制を整えよ。
答(健康福祉部長) もう少し制度の運用を見た中で対応していきます。また、職員を1名増員し、全職員を都の研修会等に

秋山 薫

(市民クラブ)

まちおこし事業の充実について市の考えを問う

問1 高幡不動駅周辺の整備計画を問う。
答1(まちづくり部長) もう一度訪れたくなるまち日野を目指した計画を市民参画により策定していきます。
問2 観光協会の充実に向けた取り組みを問う。

小山 良悟

(自民クラブ)

許せない！デマ情報で議席増を図った共産党！

問 自転車保有税が市の自主財源確保の材料として、市当局は真剣に検討したのか。
答(企画部参事) 市民を交えた大綱策定4部会で提案されたものですが、削除項目となりました。ペインクリニックの

清水 登志子

(日本共産党日野市議員)

市民の声を力に、みんなにやさしい豊田駅の早期実現を

問1 豊田駅のバリアフリー化計画に市民の声はどうか。
答1(まちづくり部長) どう反映させるのか。
問2 小児24時間診療体制の実現について。
答2(市長) 医師会の先生方と協力して、さらに努力を続けてまいります。

PRと小児科24時間診療に向けて

(自民クラブ)

問1 日野市立病院におけるペインクリニックの現状について問う。
答1(病院事務局長) 平成15年度より実施しており、今後も体制の充実と周知を図ります。
問2 小児24時間診療体制の実現について。
答2(市長) 医師会の先生方と協力して、さらに努力を続けてまいります。

窪田 知子

(公明党)

豊田駅改修について

問 進捗状況を問う。
答(まちづくり部長) JRと具体的協議に入り、積極的に取り組みます。
街づくりの諸問題について
問1 緑橋改修、日野ハイパス関係の安全対策は。
答1(まちづくり部長) 緑橋は改修整備していく

豊田駅改修について

(公明党)

問2 多摩平下水処理場跡地の利用について。
答2(企画部長) 地元の見解等も聞きながら、まちづくりの方針に沿った計画を策定したいと考えています。

文化芸術振興策について

(公明党)

問 学校の現状を問う。
答(教育部長) 行事の中で体験させています。

文化芸術振興策について

(公明党)

問 学校の現状を問う。
答(教育部長) 行事の中で体験させています。

文化芸術振興策について

(公明党)

問 学校の現状を問う。
答(教育部長) 行事の中で体験させています。